

# 智頭町埋蔵文化財センター

旧智頭町立土師小学校内

休館日 土曜・日曜・祝日、年末年始  
開館 9:00~16:00

無料  
入館

(※事前申込により上記休館日でも臨時に開館します。)



▲智頭町田遺跡出土の縄文土器



## 体験学習メニュー

センターでは、夏休みや土師地区公民館祭に合わせて様々な考古学体験事業を行っています。中には、随時行える体験メニューもありますので、事前に智頭町教育委員会までお問い合わせください。



◀土器づくり体験



▶土器接合体験



◀勾玉づくり体験



## 旧土師小学校ご案内

- 土師地区振興協議会  
※特産品開発・販売、陶芸教室など地域おこし事業を行っています。  
〒689-1433 鳥取県八頭郡智頭町大字埴師54  
TEL・FAX：0858-75-3121
- 土師地区公民館  
※埋蔵文化財センター以外の施設管理を行っています。

## お申し込み・お問い合わせ

## 智頭町教育委員会

〒689-1402 鳥取県八頭郡智頭町大字智頭2072番地1  
TEL 0858-75-3113 FAX 0858-75-0033  
智頭町HP：<http://www1.town.chizu.tottori.jp/>  
智頭町FB：<https://www.facebook.com/chizutown/>



# 掘り出された原始・古代の智頭町

## 智頭町の原始・古代と主な遺跡

智頭町には、約80箇所の埋蔵文化財包蔵地が立地しています（平成29年3月現在）。智頭町から出土した最も古い考古資料は、縄文時代草創期の石槍で、段山遺跡や智頭枕田遺跡から出土しています。

### ■ 縄文時代＝県内最大の縄文遺跡・智頭枕田遺跡

智頭枕田遺跡は、県東部を流れる千代川の支流、新見川と土師川との間、八頭郡智頭町の標高約180メートルの台地上にあります。縄文時代早期前葉（約8000年前）にはこの地に住み、また中期末～後期初頭（約4000年前）には県内最大のムラが営まれ、晩期末葉（約2300年前）には折り・儀式を行う場として、多彩な縄文文化が展開しました。それから後の、弥生時代と平安時代にもこの地に人が住んでいた痕跡が見つかりました。

中期末～後期初頭の集落跡から12軒の竪穴式住居跡が見つっています。住居の中には、重なって見つかったものもあり、継続的に集落が営まれたものと考えられます。住居跡の形や中の炉跡、住居の方向などは規格性が高く、集団内の結びつきの強さが窺えます。また、住居跡以外にも貯蔵するための施設などが見つかり、当時の生活を知るうえで貴重な発見となりました。



早期の土器



中期末の住居跡

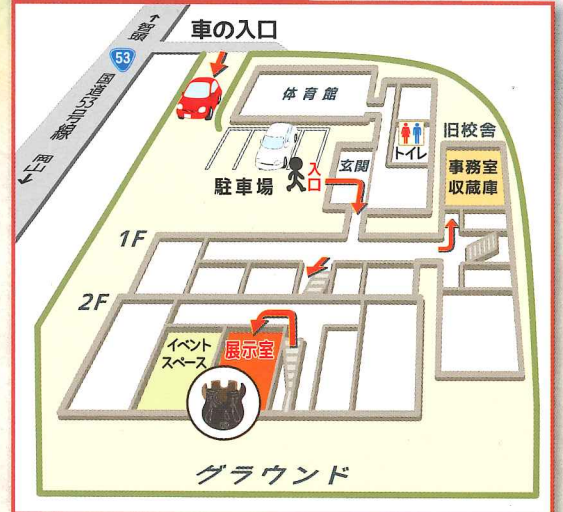


晩期の石棒

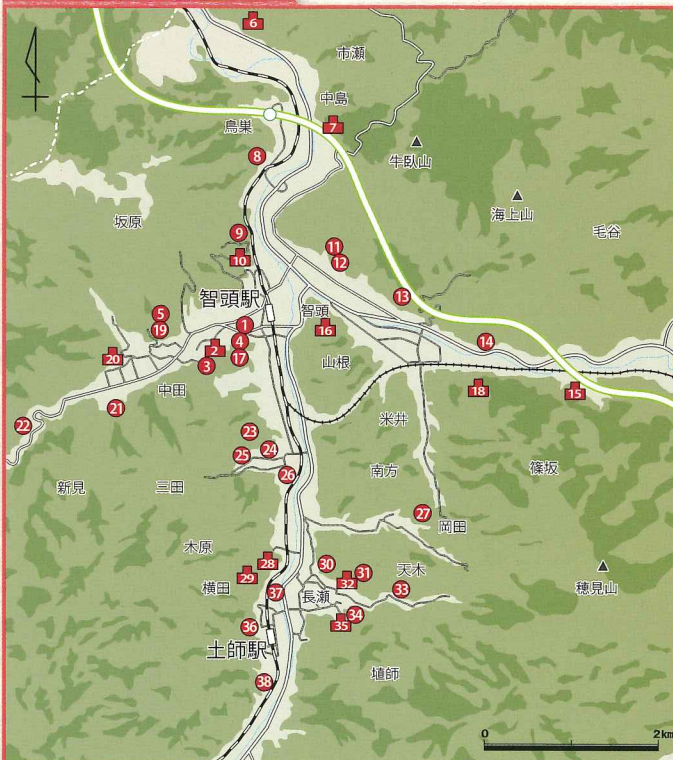


中期末の石囲埋燗炉

### センター案内図



### 主な遺跡の位置



1. 智頭枕田遺跡
2. 富貴谷城跡
3. 富貴谷1号墳
4. 智頭段ハナ遺跡
5. 中田竹美遺跡
6. 松尾城跡
7. 中島の城跡
8. 市瀬小茗荷谷遺跡
9. 岩神城跡
10. 会下谷古墳
11. 興田遺跡
12. 黒本谷古墳
13. 篠坂古墳
14. 左近城跡
15. 鴉が城跡
16. 段山城跡
17. 水無城跡
18. 中田古墳群
19. 新見の城跡
20. 中河原古墳
21. 富沢古墳
22. 三田1号墳
23. 三田2号墳
24. 三田3号墳
25. 三田経塚遺跡
26. 穂見古墳
27. 唐櫃城跡
28. 横田城跡
29. 三月田古墳
30. 高下古墳
31. 石原城跡
32. 天木古墳
33. 長瀬向和遺跡
34. 泉堂が出城跡
35. 横田1号墳
36. 横田2号墳
37. 山田古墳
- 38.

### ■ 弥生時代

中田竹美遺跡から後期の集落跡が発見されています。そのほかにも、線刻土器が出土した長瀬向和遺跡をはじめ、後期を中心に古墳時代前期初頭にかけての土器が段山遺跡、中河原古墳、高下古墳、智頭枕田遺跡他から出土しています。



中田竹美遺跡の住居跡



特殊器台

### ■ 古墳時代

町内の古墳の多くは6世紀後半以降に築造されたものと考えられています。墳丘は現状で確認できるものはすべて円墳です。7世紀後半に築造された黒本谷古墳は、仏教道具の銅鏡（どうわん）が出土しており、地方への仏教の伝播を考えると貴重な古墳といえます。



市瀬小茗荷谷遺跡

### ■ 奈良・平安時代

中田竹見遺跡から奈良時代の住居跡が発見されています。また、智頭枕田遺跡から緑釉・灰釉陶器など特徴的な遺物が出土しました。古代智頭郡と郡衙を考えると貴重な発見となりました。



緑釉陶器